



もり 森林の風

特定非営利活動法人
森林の風
会長 蒲田 博
2011.6.20.発行

第8号

だより

「一本の木は地球という森の入り口」

御在所植樹ツアー



中部電力株式会社による『記念日植樹券』の企画において、2010年度から「NPO法人中部リサイクル運動市民の会」を通じて「森林の風」も協働させていただくことになりました。植樹場所が御在所岳の頂上公園ということで「御在所ロープウェイ」の全面的協力をいただきました。今回植樹したホンシャクナゲの苗は元々御在所岳に自生する種であり、同地域で実生から育てられたものです。また、ミズナラなどの広葉樹は山頂の実生苗を採取し育て、移植したものです。(国定公園内なので採取、植樹にあたっては許可を得ています。)みなさんの心の中にある記念を木に託し「大きく育て!!」と祈っていただいたことと思います。「何年後かに」などと言わず毎年成長を見に来てやってくださいね。

森林施業 NPO法人  もり
森林の風

連絡先／〒512-0933 三重県四日市市三滝台4丁目15-7 TEL059-321-7719 携帯電話090-9663-4088
<http://www.morinokaze.info> *詳しくは、ホームページまたは上記まで問合せください。

随筆 Essay 赤沢自然休養林見学 ～ 木曾ヒノキから学んだ歴史と文化～

【堤】

堤さんは、今年度まちのきこり人育成コースに参加していただいています。森林の風の遠足(?)赤沢自然休養林見学に参加した報告を寄せていただきました。

長野から岐阜・愛知・三重を通過して伊勢湾に注ぐ木曾川をさかのぼり、木曾郡の赤沢自然休養林へ行ってきました。希少なオオヤマレンゲの復活に情熱を燃やす横井さんの案内で、とても楽しく勉強になる散策になりました。

オオルリの歌うような美しいさえずりを聞きながら散策すると、木々の巨大さに圧倒されました。樹齢 300 年以上の大樹が目の前に立ち並んでいる光景は別世界のようでした。

今この美林が存在するのは、歴史的な理由があります。戦国時代以降の築城ブーム、さらに江戸時代の明暦の大火による復興材の多量の伐出により木曾の山はまるはげ状態になってしまいました。そこに大雨が降り、下流で大洪水が起こり、町が壊滅するという事態が起きました。そこで当時の尾張藩が「木 1 本、首 1 つ」という厳しいおふれを出し、木曾の山を復活させました。木曾 5 木が伐出禁止となったのが 1708 年のことです。その時から守られてきた山が、2011 年の今、樹齢 300 年の美林になっています。長い間受け継いできた自然の恵みがあります。これから先も何百年と後世に残していけますように。

20 年に 1 度の伊勢神宮の建て替えにも、木曾のヒノキが使われています。散策コースに昭和 60 年に伐



出された御神木の立派な切り株がありました。木曾ヒノキと三重県は深い関わりがあったことを初めて知りました。式年遷都が 20 年とされているのは、建築技術の伝承の為だとか。建物自体は何百年と保つことが可能ですが、再建する際に技術が伝わっていないといけません。1 世代に 1 度の間隔で建て替えを行って、今まで脈々と受け継がれてきたのです。しかし建て替えごとに、1 万立方メートルもの木材が必要となります。日本の文化を守るためには、森林を守っていくことが必要なのですね。





第1回

講座の主会場である三重県民の森裏手から登る尾高山をハイキング。登りは二次林(旧里山)下りは人工林ということで森の様相の違いを感じていただきました。こういう機会には、2つ3つ木の名前や特徴を覚えたいですね！

まちなきこり人育成講座
「まちなきこり人育成コース」「育樹コース」
開催中！

第2回

午前:集中ケアの認定看護師である水谷しづよ先生をお迎えして、林内作業における傷病の事例と対処法を学びました。

午後:森林の風作成のテキスト『基礎編まちなきこり人』をざっと目を通していました。森林の機能や役割、保全することの大切さと、森林の風独自の森林施業プログラム『水源の森プログラム』について説明しました。



第3回

まちなきこり人育成コース:森林を施業するためにはまず森林の実態を把握することが必要です。3班に分かれて午前は標準値調査、午後は測量の実践。

育樹コース:竹ポットの解説とその作成。作成した竹ポットにドングリを植え付けました。また、苗床を作り、御在所岳で採取したアカヤシオやホンシャクナゲなどの種子を蒔きました。



第4回

まちなきこり人育成コース:伐木の基本を解説。枝打ち、ノコギリ間伐の実践、かかり木処理も体験しました。

第3回で立ったままで測った木の高さを伐木後実測し、測定がほぼ正しかったことを確認しました。

育樹コース:育樹の方法を学び、御在所岳頂上で苗木を植え付けました。獣害対策も体験しました。



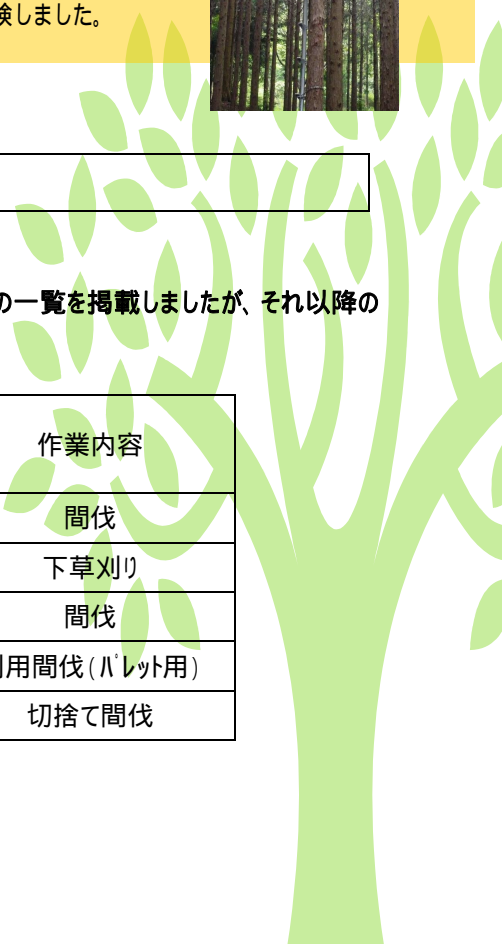
報告 Report 森林の風 施業地一覧

昨年9月発行の機関紙第5号に「森林の風」がNPO法人として発足以来の施業地等の一覧を掲載しましたが、それ以降の施業地について紹介させていただきます。

施業年度 (完了時)	活動名称	活動地	面積 (ha)	作業内容
2011	水源の森プログラム	亀山市	1.20	間伐
2011	水源の森プログラム	四日市市	0.08	下草刈り
2011	水源の森プログラム	鈴鹿市	1.00	間伐
2010	水源の森プログラム	鈴鹿市	0.37	利用間伐(パレット用)
2010	水源の森プログラム	鈴鹿市	0.67	切捨て間伐
森林施業法人発足以来の総施業面積			95.21	

活動形態のうち「水源の森プログラム」とは、水源の森プログラムに基づく施業依頼。

上記は現在活動中の施業地は含まない。完了した施業地のみ。



SIDE1 . 植物図鑑

アオダモ

5月～6月にかけて森の中で白い小さな花をたくさんつけている木をみることがあります。

葉っぱを見ないと一概には言えませんが、この三重県あたりではアオダモの可能性が

あります。アオダモというイチローや松井のバットはアオダモが原木のようです。最近新築する家はよくシマトネリコ



の木を植えますが(流行ですね)、同じ仲間です。ただアオダモは落葉広葉樹ですがシマトネリコは常緑広葉樹です。この時期には高木で白い花を咲かせているものはけっこうあります。花に小さな虫が群がり、それを求めて野鳥が飛び交い、食物連鎖のひとつが垣間見られます。

注意！ Attention！ 森林での安全作業 ～ 回答編 ～

【櫻井】

機関紙第7号の「森林での安全作業 その2」において、伐木作業の基本について櫻井さんから問いかけがありました。これに裏川さんが挑戦。皆様のご意見は？

裏川さんから回答が寄せられました。その中でこう述べられています。『この回答は私なりにここ2.3ヶ月の経験とベテランの伐倒現場と会話を盗み見、聴きして考えた答えで、参考書等は見ませんので念のため』。とのことです。ここで私(櫻井)の考えと合わせて披露させていただきます。

問いかけ 1

受け口の下切は水平に直径の1/4とされていますが、なぜ1/4なのですか？

1/2まで切ると、どうなるのですか？

急斜面の谷方向に切る場合は、水平に切ると、どのように倒れますか？

裏川さん

- ・受け口の下切りは、水平にすることで伐倒方向が決まる。1/2まで切り進むとつるの幅がとれなくなり、少しの追い切りで急に倒れて危険。(重心によっては逆方向へ動きチェーンバーが挟まれることがあります)急斜面の谷方向へ水平に切ると元口が跳ね上がる恐れあり伐倒者に危険。

櫻井

- ・受け口の下切りを斜めに切ると、斜めに切られた下側方向に倒れやすくなります。
- ・深く切りすぎると、受け口による方向の変更や追い口切りによる伐倒方向の調整がやりにくくなるとともに早く倒れます。
- ・受け口の斜め切りを45°に切った場合、伐倒木が45°に傾いた時点で受け口がふさがれ、そこが支点になりつるが引きちぎられ跳ね上がって倒れます。跳ね上がりを小さくするために、下切を水平ではなく斜め下から切り上げ90°すると、つるが遅くまで残り安定した伐倒になります。

問いかけ 2

受け口の斜め切りは30～45°とされていますが、なぜ30～45°なのですか？

山方向に倒す場合と谷方向に倒す場合は同じ角度が良いですか？

裏川さん

- ・受け口の斜め切りは、角度が浅いと追い口を入れる幅が狭くなり作業がやりにくくなる。直角の約半分(30～45°)くらいが追い切りを入れる場所を考えやすい。
- ・山方向へ倒す場合は角度を小さめにし、追い切りをやや下から入れる。径によってはクサビを使用する。谷方向へ倒す場合は角度を大きめにとり、追い切りを少し高めに入れる。

櫻井

- ・受け口の斜め切りは、角度が大きいほど切り合わせを合わせやすくなります。また、玉切りする場合、一番高価な部分を多く捨てることになります。
- ・角度は、重心移動が出来ればよいと思います。

問いかけ3

追い口切りは、受け口の下から2/3とされていますが、なぜ2/3なのですか？
低く切った場合、高く切った場合、どこに、どのように影響するのですか？

裏川さん

- ・追い口切りは、受け口の下から2/3くらいから入れることでのつるの確保がとりやすい。
- ・高めに入れると、つるの幅がとりにくくなる。低めに入れると、つるの役割がなくなってしまう。

櫻井

- ・つるの大きさ(ベクトル)は、高さ(厚さ)と幅(厚さ)です。高いほど強く、低いほど弱く、また、厚いほど強く、薄いほど弱く働きます。
- ・低いとつるの幅がとりやすいというのは技能だと思います。

問いかけ4

つるは、直径の1/10で平行(同じ厚さ)とされていますが、なぜ1/10なのですか？
平行(同じ厚さ)でなく、三角(片方が薄い)にするとどうなるのですか？

裏川さん

- ・つるは、1/10 あればすぐに木が倒れることはない。1/8 くらいまで切り進み様子をみながら少しずつ切り込んで1/10 くらいまで切ってゆっくりと倒す。
- ・つるが平行でない場合はつるが厚い方向へ倒れていく。この方法で伐倒方向を微調整できる。

櫻井

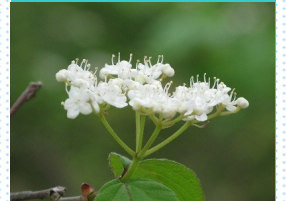
- ・直径の1/10 というのは、単なる目安だと思います。ヒノキは粘りが強くスギよりも倒れにくいので薄くします。また、重心の位置により倒れやすい木は厚くします。
- ・つるの幅が左右で異なると、薄い方のつるが早くちぎれ、厚い方へ引かれて倒れます。

どうでしょうか？ 100点満点の答えが出せなければ、応用に進めないと言いました。また、道理にかなっている、理屈に合っている、自然のまま...が基本とも言いました。

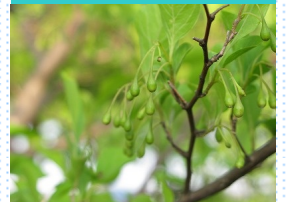
力で倒すのではなく、道理に沿った作業をすることが最大の安全であると思っています。このことは、チェーンソーを使った伐木作業に限らず、チルホールの使い方、上下作業などあらゆることに言えると思います。

SIDE2. 植物図鑑

初夏のある日...



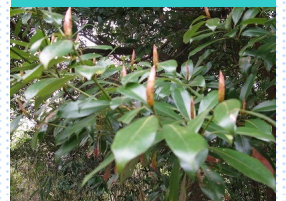
ガマズミの白い花



エゴノキの花芽
これも白い花が咲くのです



ウリハダカエデの種
ができかけています



タブノキの新芽

報告 Report 施業林より・・・

【辻】

昨年の四月から今年の一月まで、私と大石さんとで初めて間伐作業の指導員を務めさせて頂きました。

施行地は、滋賀県との県境にある十三町歩。間伐の他に、雑木の除伐、歩道整備、さらに現地の場所を確認すると樹高三メートルにも満たない箇所があったため、枝打ち・鹿害テープ巻の作業が加わりました。

冬になると山頂部は風が厳しく作業が難しくなるため滋賀県に接する林班にまず入り歩道整備から開始しました。歩道は道幅60cm以上、比較的緩やかな傾斜で作る必要がありましたが、地質が固かったり、急斜面、岩場なども多くそういった箇所はステップや丸太で橋を作って通すようにしていきました。

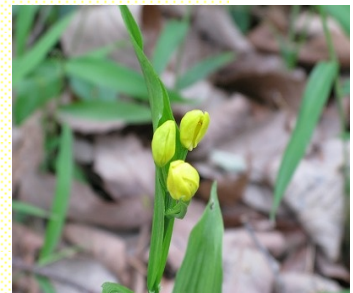
歩道整備が終わると次に測量・間伐作業を進めていきました。今回はひとつの林班が3～6haと一昨年行った施行地よりも大きく、慣れていない作業員にとっては測量するだけでも大変な作業でした。間伐においても昨年の夏は猛暑で体力をひどく消耗する日々が続きましたし、冬場は積雪20cm近くの林道を40分かけて現場まで歩いたりもしました。

私も初めての指導員でしたので作業の指示や仕事手順の不備、仕事量の把握の甘さもあって余計な仕事を増やしたと思っています。それでも作業仲間のフォローもあり随分と助けて頂きました。反省点も多かったですが、指導員の立場や苦労、責任感というよい経験を積ませて頂き無事に施行を完了することが出来ました。

山作業で学ぶことは、測量や伐倒以外でもまだまだ多いと実感した10ヶ月でした。

間伐面積 13.92ha

歩道整備 約1500m



里山の女王 キンラン

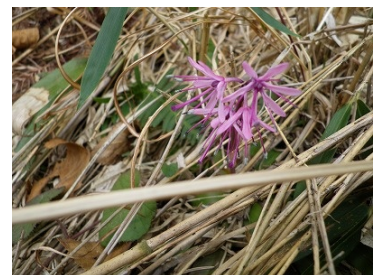
人ひと Person 森林と私

【高崎】

40代のころ、わたしがいた信州の農事組合で山を買う話が持ち上がった。その頃巷では「木を植えた男」の本やアニメが話題になったというのもあったのか、わたしもちょっぴり心が動いて、「山やりたい」と手を上げたところ、ある先輩から「男のロマンとして取っておいたら」とやんわりといなされた？ことを覚えている。

その後、50代になり農事組合を辞して自分で独立して起業しようともくろみもあり、ふるさと？の小田原に引っ越し、当面の仕事を探している時ふと「男のロマン」の記憶がよみがえった。臨時職の山仕事の募集が目にとまり、(いかにも)仕事車の中で面接を受けると60歳のその社長が「まあやってみるか」と受け入れてくれた。

予想以上の体力仕事に、バタンキューの1ヶ月だったが、何とか体もついていこうになり結局4年間お世話になった。



ショウジョウバカマ



今回の執筆者たちも…。

チェーンソーの伐倒も「こうやるんだ、やってみろ」、8mの枝打ちも「まあ、のぼってみろ」と、体で覚えこむ式であったが、今思えば楽しい日々ではあった。(今ではその社長も引退し、後から加わった私の友人2人と息子が中心になってやっている)

その後(生来の浮気性がたたって)紆余曲折を経て3年前に友人の多い鈴鹿で世話になるべくやって来たものの再び林業の仕事を探したが求人は無い。ちょうどその年「森林の風」を取り上げた新聞記事が目にとまり、切り抜いてあったのが、おとしTELするきっかけとなったのでした。なるべくして会員にならせて頂いたのかな、と縁を感じる次第です。

現在、資源としての里山にも関心があり、心新たに勉強意欲(「風」メンバーの方々の勉強意欲には大いに共鳴)を燃やしております。からだの続く限りよろしくネ。ちなみに10年前に作ったホームページがあります。参考までに是非どうぞ(ぜんぜん更新していません、笑)。

<http://www2.ocn.ne.jp/~contaka1/>

本 Book 『4 千万本の木を植えた男が残す言葉』を読んで

【岡島】

宮脇 昭著『4 千万本の木を植えた男が残す言葉』を読んだ中で、記憶に残った言葉を、2～3語披露します。

1. 樹の頂端が円錐形に尖っている間は、成長が旺盛な時で、頂端が丸くお椀形に成ると、成長が鈍って来て、頂端がく凹んだ様になると、もうその土地では、これ以上の成長が見込めず、放置すると芯腐れが入る。

2. 天然性広葉樹林を皆伐して、スギやヒノキを植えた「拡大造林地」よりも人工林跡地にスギ、ヒノキを植えた「再生林地」の方が木の成長が良い。但しそれは、80年以上の人工林を育てた跡地のことで、80年以下では土地が痩せていて木の成長は悪い。

3. 松の林では、焼き火をしてはいけない。焼き火の跡にだけ発芽して、松を集団で枯らすキノコ「ツチクラゲ」が発生する可能性が高い。



シロモジ。チューリップみたいな葉っぱとそうでないのと。

4. 吉野の[ひも打ち]

吉野式の密植をした人工林では、樹冠閉鎖が早く、早期に枯れ上がりが進行するので、9～13年生の除伐期に残存木の枝打ちを同時に行う方法。除伐木をロープで引き、残存木の枯れ枝部分にぶつけて、枯れ枝を落とす。

活動報告

四日市なや学習センターで剪定・整備

2011年3月16(水)、17日(木)、18日(金)

参加会員:延べ18名 その他:3名

剪定の材は、まなびの森へ軽トラ3台分、処理場に4トンの廃材として7台分搬入。約40,000円の処分料が発生している。今後の事を検討すると、早めのチップー確保が



有効と思われる(竹林再生も進められる)。施業写真及び廃材処理証明書と完了報告書を提出して終了となる。

【瀧口】

NTNこもれびの森植樹活動

2011年5月21日(土)、22日(日)

桑名市こもれびの森

会員:3名 参加者:37名



NTNの中央青年会が『私たちにできる自然環境保護活動』をテーマに研修会を開催し、1日目は講演、2日目は「こもれびの森」で15本の山サクラ、山モミジの植樹を行いました。

森林に入るのも初めて、植樹をするのも当然初めてという人がほとんどで、滑ったり転んだり。

伸び放題の雑木林で伐採などの作業をし、そこに植林する大変さを少し分かってもらえたと思います。【櫻井】

多度中間伐体験学習

2011年4月25日(月)、26日(火)

桑名市多度山

会員:のべ13名

桑名市職員:4名

参加者:多度中学1年生101名

1日目は多度山の現状から

森林の役割と伐木方法を説明。

生徒のみなさんは環境についてよく知って

いて元気に受け答え。ファイリングした資料を見て聞

き入ってくれました。

2日目は手入れがされず荒れた森林を観察し間伐の必要性を認識、ノコギリを持つのも初めて人も多かったのですが、無事元気に伐倒木を学校に持ち帰りました。昨年に続いて、秋にはそれでベンチを作る予定だそうです。【櫻井】



定期活動日

第1・第3土曜日 矢の峰 / 第1・第3日曜日
向井F1 / 第2・第4日曜日 みえぎん まなびの森

編集後記

バラエティーに富んだ8号ができた！と喜んでいます。(少しずつ内容が進化していると思っているのは編集係りだけですか?)今回はなんと8ページ版ですよ。

それだけ忙しい日々を送ってきたということです。1、2月の寒さはそもそもこれくらいが普通なんだと思ってますが、4月以降もなんとなく天候不順です。また大地震の前触れ?これだけは勘弁して欲しいですが、そのうちにはくるのでしょう。覚悟はしていても何にも準備ができていないのは私だけじゃないですよ。皆さんのお宅はどうですか?

【裏川】

5月の末には早々と梅雨入りとなり、気温も低い日が続いていますが木々の花がすごく多いです。去年が少なかった反動もあるでしょうが、大異変を予測して早めに子孫をたくさん残さなければなどと考えているのならたいへんなことです。私の予言が当たりにませんよう願っています。木々に負けずに何か準備をしようと思っていますが何かから手を付けようか。森林の風の活動中にくるかもしれませんが。野宿の準備もしておかないとだめですね、などと思いながらも何にもしていない私です。